



[THE 大椀]

過去に生まれた数多くのお椀の中で、最も有名なひとつであり、名品と讃えられる、北大路魯山人の「日月椀」。魯山人と、加賀・山中塗の名塗師である二代目辻石齋が共作した傑作です。

『THE 大椀』は、当代である五代目辻石齋氏の全面協力を得て、辻石齋氏自らが作り上げた椀。魯山人の時代に生み出された日月椀とまったく同じ形状で、製造工程もほぼ同じです。唯一異なるのは、和紙を用いた一閑張りを施していないことのみ。

栃の木を使い、丁寧な手仕事を重ねて作り上げています。通常、この価格で販売することはできませんが当代辻石齋氏がこのプロジェクトに賛同してくださり、数量限定生産で実現しました。

30,000円(+税) 木地: 栃

